

氏名：武林 亨

所属：慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学 教授

## 本学会における活動

会員（1989年～）、評議員・代議員（1999年～）

産業衛生専門医（2014年）、指導医（2019年）

関東地方会幹事（2009～2016年）、関東地方会副会長（2023年～）

理事（2017年～、業務執行理事総務担当）、副理事長（2021年～）

編集委員会（委員2002～07年、副編集長2012～14年）

許容濃度等に関する委員会（委員2005年～、委員長2014～18年）

専門医制度委員会（部会委員2016年～20年）

学術委員会（委員2019年～、委員長2019年～21年）



## 抱負

### 1. 実践から研究へ、研究成果を実践へ：サイエンスとアートを両輪とする本学会のさらなる発展

時代とともに変わっていく産業保健の諸課題に対して、実践現場からの問題提起を研究活動につなげ、研究成果を現場での実践へと適用することで、本学会は社会に貢献してきました。本学会に蓄積されてきた実践知と課題解決への科学的アプローチを継承し、バランス良く発展させることが、より一層重要となっています。

これまで4期にわたって業務執行理事会で活動してきた経験を踏まえ、主役である学会員皆さんの自由な発想での活動を支援します。さらに、地球規模の課題解決への貢献が本学会にも求められる時代にあって、開かれた学会運営を心がけ、学会員が産業衛生の発展への寄与を実感できる環境づくりを進めていきます。

### 2. 関東地方会からの本学会のさらなる発展

9,000名を超える会員のおよそ半数を占める関東地方会のアクティビティをさらに活発にすることは、学会全体の発展のためにも不可欠です。この二年間、地方会副会長として、五十嵐地方会長、関東選出理事、地方会幹事や4部会のメンバーと共に、関東地方会にとっての新しい試みを行ってきました。動き始めた活動が軌道に乗り、多くの会員にとって地方会が身近な存在と実感できるよう、引き続き、尽力していきます。